

元気塾 報告書

\\ まちの課題解決に取り組んだ、私たちの報告書 //

やってみたらできちゃった!
楽しい田舎暮らし実践講座 (全5回)

受講生募集中

8/27(日) 9/20(日) 10/3(日) 10/13(日) 10/20(日)

受講料: 全回で2,500円 (初回は体験講座あり)

お問い合わせ: 092-922-1111

主催: 広川町男女共同参画センター「あすばる」

広川町

働き方は私が決める
~私らしく暮らそう~

受講生募集

9/24(日) 10/1(日) 10/8(日) 10/15(日) 10/22(日)

受講料: 全回で2,500円 (初回は体験講座あり)

お問い合わせ: 092-922-1111

主催: 宗像市男女共同参画センター「あすばる」

宗像市

おおむた♡ミライ会議
~つながりのチカラ~

9月26日 「初めてのZOOM講座、進捗の紹介」

10月24日 「おうちでできる、人付き合いでも ~地味づくしは、ごちゃまぜが決め手~」

11月14日 「おおむた♡ミライ会議 第3回 学びをデザインする」

12月12日 「わたしが思う、まちの未来を語る、思いを伝える」

お問い合わせ: 092-922-1111

主催: 大牟田市男女共同参画センター「あすばる」

大牟田市

おおむた♡ミライ会議 ～つながりのチカラ～

主催：“おおむたミライ会議” 実行委員会
(おおむたミライ会議・大牟田市・大牟田市男女共同参画センター)

私たちが目指したこと

大牟田市は古くから石炭の採掘で栄えたまちであり、「明治日本の産業革命遺産」の構成資産である3つの世界遺産があり、日本の近代化に大きく貢献したまちです。

古き良きモノもたくさんある一方、大牟田の社会構造として、意思決定の場などに女性や若者の意見が反映される場がまだ少ないという実情がありました。また、高齢化率も全国平均より10%近くも高く、人口も減少していく予測の中、若い世代が具体的に、自分たちの未来について考えたり、声を上げる場を作っていくことを目的として、「おおむた♡ミライ会議」を企画しました。



私たちが行ったこと

講座はすべてオンライン形式で実施しました。当初、講座を検討する中で迷ったのが、オンラインで塾生とコミュニケーションが取れるのかという点です。しかし、コロナ禍に突入して2年目、「ミライのことをやるのだから、ミライのやり方で、100%オンラインでやろう!」というある実行委員の一言で、みんな覚悟が決まりました。

初回は、Zoomの基礎と活用法を学ぶ講座を行いました。第2回では、まちづくりに関しての基調講演や、近隣のまちで活動をしている30代女性の活動の話をお聴きする機会を設け、感じたことをグループ討議で言葉にすることで、さらに気づきを促しました。第3回では、ハイブリッド形式でのリアル「おおむたミライ会議」も行い、大牟田の多様な登壇者の意見を聴き、最終回では塾生が振り返りを含めて様々な想いを語る場となりました。自分が何をしたいのか、自分は何ができるのか、想いをカタチにするためにはどういった問題点があるのかなど、それぞれがこの元気塾で感じたこ

とや気づいたことを語り、共有しました。また、全4回の講座に加えて、自由参加の「Zoomお喋り会」を計3回開いて、塾生との交流を深めました。



成果と今後について

今回、コーディネーターをお願いした、カナダ在住で前福津市副市長の松田美幸さんと、オンライン打合せを計6回行ったことも、実行委員にとって大変有意義な経験となりました。

また、Zoomを使ったオンラインでの講座運営は、行政と新たな協働ができる良い機会だったと思います。今後は、意欲的な塾生とのつながりを継続させ、大牟田市の審議会等の委員への応募や、様々な場への参画を増やすこともおおむたミライ会議の役目だと思っています。

そして、おおむたミライ会議は、学び合う仲間に出会い、様々な団体と連携して対話の場を作り出し、意見を行動に変えられる人材が育つ場として、何よりワクワクしながらミライについて「対話の出来るプラットフォーム」を目指します。



働き方は私が決める～私らしく暮らそう～

主催：むなかた元気塾実行委員会

(一般社団法人Grandjour・宗像市・宗像市男女共同参画推進センター「ゆい」)

私たちが目指したこと

事業にしても、地域活動にしても、ボランティアにしても、なにかやりたいと思ったときに「なにかからはじめてどうやって周知したらよいかかわからない」と思う方は多いのではないのでしょうか。むなかた元気塾では、実行委員会の構成団体である一般社団法人Grandjourの「起業開業サポート」の経験を活かし、これから地域で「なにかしたい」方が知っておくべき広報・発信のやり方やチームの作り方など、実践的に体験し学べる場を目指して講座を開講しました。また、誰一人取り残さない「インクルーシブなまちづくり」をテーマに設定し、これからの事業や活動に必須となる「インクルーシブな視点」を実行委員・塾生みんなで学べるプログラムにしました。

私たちが行ったこと

講座はすべてオンラインと対面を組み合わせ合わせたハイブリッド形式で運営。録画したものをYouTubeで限定配信し、いつでも受講できるようにしました。

塾生は、講座最終日に行う「インクルーシブなまち」をテーマにした講演会の主催者として、広報を担当してもらおうという前提のもと、講座をスタート。月1回の講座のほか、ZoomやFacebookのグループ機能を利用した班ごとのワークを行いました。

インクルーシブについては、アドバイザーを務めていただいた香蘭女子短期大学准教授の中村洋子さんに、国内外の事例の紹介や考察のほか、障がいのある娘さんとの暮らしの中で得た経験をお話していただきました。

広報発信については、それぞれの分野で事業をされている永島匡人さん、司馬さやかさん、石坂明子さんに講義と伴走をお願いし、塾生がポスターやチラシ、PR動画を制作しました。

最終発表会でもある講演会では、株式会社リ・パブリック

共同代表の田村大さんをゲストに、塾生の発表講評と講演をお願いしました。また、発表会には宗像市長の伊豆美佐子さんにもご参加いただき、塾生の発表の感想や、宗像市長として「やりたいこと」をお話いただきました。



成果と今後について

全5回の連続講座となった元気塾、最終発表会でもある講演会を通して、私たちがたどり着いた答えは、「インクルーシブなまち」の正解や理想像が存在するというのではなく、「インクルーシブな視点で考えたその想定の外に『自分は歓迎されていないのではないかと悲しい思いをしている人たちがいるかもしれない』と考え続けることでした。

今後、宗像市男女共同参画推進課と定期的な研究会を開催し、宗像市がもっとインクルーシブなまちになっていくための考察を深め、多くの方と共有する機会を続けていきます。



やってみたらできちゃった! 楽しい田舎暮らし実践講座

主催：がばいいん実行委員会
(がばいいん実行委員会・広川町)

私たちが目指したこと

広川町には豊かな自然があり、フルーツの町と呼ばれるほど農業が盛んなところ。また、久留米餅の工房も多く、古くからの伝統や文化が暮らしに根付いた地域でもあります。しかし、広川町の豊かな恵みと接点を持って、核家族化で孤立している若い世代もいます。町が行った「新型コロナウイルス感染症に負けない広川町まちづくりアンケート」では、30代から50代の女性が他の世代や男性に比べ「自分らしい暮らし」が実現できていないという結果がありました。

そこで私たちは、年齢や性別にとらわれず、活躍できる人を増やすことを目標に掲げ、「一人ひとりの豊かな暮らし。私らしく生きる」をテーマに、地域や暮らしの資源(ヒト・モノ・コト)を活かしながら、いろんな人がつながり、支え合って暮らす広川町を目指し、講座を組み立てました。



私たちが行ったこと

第1回のコンポスト講座、第2回のプランター栽培では、暮らしの中で出る生ゴミが堆肥になることを知り、その堆肥を使い、育てた野菜を家庭で消費するというコトを体験。第3回のDIY講座では、廃材を使って柵・椅子等を製作し、価値のない廃材を価値あるモノへと変身させました。第4回は、フルーツのまちの広川町ならではのフルーツカッティング講座。第5回は、先代から受け継がれた美味しい漬物作りを次は私達が子ども達や周りに伝えたいという思いから、広川町の子ども食堂で活動している地元の方お二人を講師に迎え、漬物作り講座をしました。

また、最終日に行った閉講式では、「講座を受けた私が明日からできること」をテーマにワールドカフェを行いました。

そして、意見交換の中から見えてきた「明日からできること」を塾生が発表。講座で学んだことを続けていきたい、楽しくチャレンジを続けたいとの声が上がりました。

講座以外では、塾生と実行委員とのLINEグループを作り、情報交換の場として活用しました。



成果と今後について

全5回の講座はすべて、ヒト・モノ・コトの「もったいない」を活かし、暮らしの中で実践できる内容だったので、回を重ねるたびに塾生からのLINEグループでの発信も増え、交流が深まっていきました。事後アンケートでは、「広川町ならではの豊かな暮らしへの関心が高まった」「もっと地域の人と交流したい」と答えた塾生が8割以上でした。元気塾で多くの人とつながり、なかなか見直すことのない、いつもの暮らしから、「豊かな暮らし」へ一歩踏み出すきっかけとなったと実感しています。

この経験をまちづくりに活かし、年齢や性別にとらわれず、活躍できる人を増やしていくことで、私たちのまち広川町を元気に盛り上げていきたいと思っています。



女性による元気な地域づくり応援講座事業（通称：元気塾）

「あすばる」では、女性の視点・意見を活かした地域活動を促進し、女性の活躍につなげるため、平成28年度から「女性による元気な地域づくり応援講座事業（通称：元気塾）」を実施してきました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、元気塾を休止しましたが、令和3年度は、オンライン対応など感染症対策をしながら、大牟田市、宗像市、広川町の3市町で開講しました。

また、「あすばる」では、それぞれの実行委員会の企画・運営へのアドバイスとあわせて、実行委員向けの研修会を実施したほか、情報誌やホームページで各元気塾の取組を紹介するなどの支援を行いました。

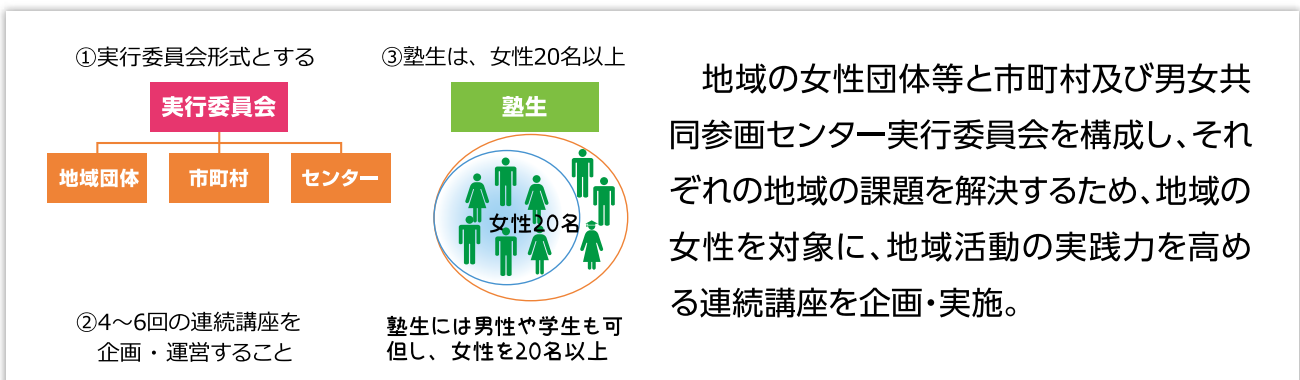
【令和3年度実施実績】



【元気塾のコンセプト】



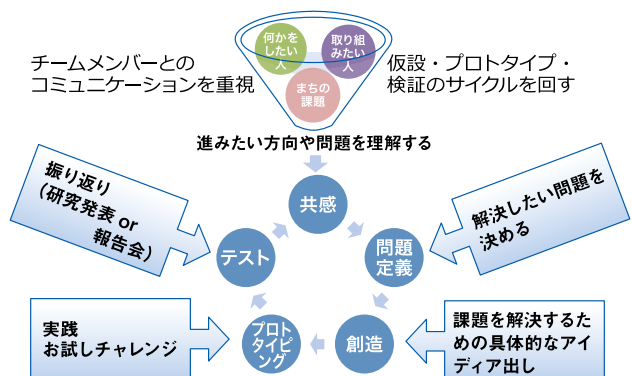
【事業スキーム】



実践力を高めるため、カリキュラムに「実践・お試しチャレンジ」や「振り返り（研究発表・報告会）」を必ず組み込むこととしています。

こうしたPDCAの実践が、塾生自身の経験値を上げることや、自信・やる気につながり、次年度以降の活動の継続の原動力となっています。

デザイン思考の要素 イノベーションの創出



元気塾の詳細は「あすばるHP」で公開中



元気塾実績

年度	実行委員会	テーマ	講座名	市町村
平成28年 (2016年)	マチをつくる。筑後姉妹。 実行委員会	まちの活性化	マチをつくる。筑後姉妹。	久留米市
	飯塚市「女性による元気な地域づくり 応援講座事業」実行委員会	まちの活性化	わたしにだってできるっちゃね!! ～自分にフィットする活動の探し方～	飯塚市
	春日市女性による元気な地域づくり 応援講座実行委員会	防災	学校に避難者が殺到! その時あなたができること	春日市
	糸島市「女性による元気な地域づくり 応援講座事業」実行委員会	まちの活性化	いと元気塾 輝く女性が地域を元気に	糸島市
	女性げんきプロジェクト実行委員会	まちの活性化	女性げんき塾	築上町
平成29年 (2017年)	「女性防災リーダーに私はなる!」 実行委員会	防災	女性防災リーダーになるう、 女性防災リーダーに、私はなる!	直方市
	ないある後藤寺実行委員会	まちの活性化	“ないものねだり”ではなく “あるもの活かし”後藤寺まちづくり	田川市
	コワーキングラボ おおのじょう実行委員会	働くママ応援	わたしを活かす場を作る。 託児付コワーキングスペースを生み出す学びの6か月	大野城市
	志免活性化チーム実行委員会	まちの活性化	志免活性化チーム結成!	志免町
	ひろかわまちじょ実行委員会	人材発掘	ひろかわまちじょ あなたの“好き”を活かす 女性の明るい未来応援プロジェクト	広川町
	苅田町「女性による元気な地域づくり 応援講座事業」実行委員会	人材発掘	imojoプロジェクト始動! 私自身をワンランクアップ	苅田町
平成30年 (2018年)	七国女子実行委員会	まちの活性化	ナナジョが輝く ナナジョがつながる 私、ななこく女子。	筑後市
	“おごおりチャンネル”実行委員会	まちの魅力発見	スマホアプリで動画をつくる!	小郡市
	すきsuki♥おはなし会実行委員会	人材発掘	心地よい暮らしづくり“楽”校	太宰府市
	郷をつくる。ふくつ姉妹。 実行委員会	まちの活性化	女性げんき塾 ふくつ姉妹。	福津市
	「みんなで(男女)のできる防災」 実行委員会	防災	他人事ではない、いつかくる!自然災害。 私の防災準備講座	嘉麻市
	「手をつなごう朝倉防災プロジェクト」 あさくら元気塾実行委員会	防災	実践!命を守る 防災力講座	朝倉市・筑前町・ 東峰村
	那珂川「市-ichi-」実行委員会	まちの活性化	那珂川市-ichi-つくります! -わたしがチャレンジできる那珂川へ-	那珂川市
	「うみ☆ガールズ」実行委員会	人材発掘	うみ☆ガールズ塾 宇美愛で100年つなげるプロジェクト	宇美町
令和元年 (2019年)	女性防災リーダー育成研修 実行委員会	防災	「災害と女性」 知る。学ぶ。命を守る行動へ	北九州市
	おやすみ処ami(不登校サポーター 養成講座)実行委員会	不登校支援	不登校サポーター養成講座	北九州市
	九州カラット倶楽部実行委員会	まちの 魅力発見	スマホで動画配信を学んで 地域のダイヤモンドを探そう!	福岡市
	ラ♡ぶぜんプロジェクト実行委員会	まちの 魅力発見	豊前のミリョク新発見!ラ♡ぶぜんプロジェクト	豊前市
	コガジョ塾実行委員会	まちの 魅力発見	古賀に恋しに來んね大作戦	古賀市
	サバイバル系女子育成講座 実行委員会	防災	サバイバル系女子育成講座	篠栗町
	きらきら∞おおきっ娘 実行委員会	人材育成	私の好きをカタチにする	大木町
令和3年 (2021年)	“おおむたミライ会議”実行委員会	人材育成	おおむた♡ミライ会議～つながりのチカラ～	大牟田市
	むなかた元気塾実行委員会	人材育成	働き方は私が決める～私らしく暮らそう～	宗像市
	がばいいん実行委員会	まちの活性化	やってみたらできちゃった! 楽しい田舎暮らし実践講座	広川町

●●●●●● これからも「あすばる」は地域で活躍する女性達を応援していきます。 ●●●●●●



<https://www.asubaruru.or.jp/>

あすばる

